

科目名	韓国語 Korean	科目コード	40550
-----	---------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年（プログラム2年）
担当教員	柳 昌雲（非常勤講師）
区分・単位数	2単位・選択・履修単位科目
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義60】
教科書	韓国語教育開発研究院著『美しい韓国語1－1』（EKO Language Center）
補助教材	韓国語教育開発研究院著『美しい韓国語1－1 ワークブック』（同上）
参考書	韓国語の辞書（図書館で利用しても可）

【A. 科目の概要と関連性】

まず韓国語の文字と発音をしっかりと勉強し、正しい書き方と読み方をおぼえるようにする。韓国語は言葉の組み立て、文法などにおいて、日本語と似ている点が多い。その類似点と相違点に注意しながら、日常会話と文法などを取り入れて授業をすすめていきたい。授業においては、韓国の歴史・文化・社会事情の紹介も適宜行い、韓国語の勉強と同時に韓国に対する理解も深めるようにする。

関連科目：東アジア地域論（次年度履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
①韓国語の文字・発音及び基本表現の習得	50%	(b1)
②韓国語の簡単な会話ができる	50%	(b1)

【C. 履修上の注意】

語学の授業であるため、講義を聞くという姿勢だけではなく、毎回の授業に韓国語を「読む」、「書く」、「話す」という積極性を求めたい。授業をスムーズに進めていくためには、予習と復習も大事である。勉強効果を上げるため、小テスト（または練習）を積極的に行い、定期的に宿題を課す予定である。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（70%）【内訳：前期末30%、後期末40%】
- その他の小テスト、レポート（20%）
- 出席状況（10%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	第1課 韓国語について、韓国語の母音	
2	第2課 母音と子音（1）	
3	第3課 母音と子音（2）	
4	第4課 母音と子音（3）	
5	第5課 パッチム・日本語のハングル表記	
6	まとめ（1）	
7	第6課 こんにちは。（1）	
8	第6課 こんにちは。（2）	
9	第6課 こんにちは。（3）	
10	第7課 はじめまして。（1）	
11	第7課 はじめまして。（2）	
12	第7課 はじめまして。（3）	
13	まとめ（2）	
14	韓国の社会と文化	
—	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

● 後期

回	内容	備考
1	第8課 これは何ですか。（1）	
2	第8課 これは何ですか。（2）	
3	第8課 これは何ですか。（3）	
4	第9課 週末に何をしますか。（1）	
5	第9課 週末に何をしますか。（2）	
6	第9課 週末に何をしますか。（3）	
7	第10課 ピエールさんの事務室は3階にあります。（1）	
8	第10課 ピエールさんの事務室は3階にあります。（2）	
9	第10課 ピエールさんの事務室は3階にあります。（3）	
10	第11課 電話番号が何番ですか。（1）	
11	第11課 電話番号が何番ですか。（2）	
12	第11課 電話番号が何番ですか。（3）	
13	まとめ	
14	韓国の社会と文化	
—	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	